

令和7年第7回定例会

議案説明資料

提出課：住民課

議案番号	105	令和7年度大山町一般会計補正予算(第5号)				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	10 総務費	項	15 戸籍住民台帳費	目	1 戸籍住民台帳費	
事業番号	47	事業名	戸籍住民台帳費(一般)			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	町民、職員			総合計画における位置づけ	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	スムーズな証明交付等に係る住民の行政手続きを進めることで、住民の円滑な社会サービスの利用につなげる。			32 地域の思いや力を発揮できる環境をつくろう	
					「大山町魅力向上の5本柱」における位置づけ	
					行財政改革の継続	
					根拠法令・要綱等	
					民法、戸籍法、住民基本台帳、出入国管理法等	
補正前	今回補正額	今回補正額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
75,926	2,997	2,377				620
補正理由・事業概要				今回補正額の経費内訳		
【補正理由】 ・今後支出見込みによる増額(給料)、減額(児童手当)。 ・マイナンバーカード及び電子証明書の有効期限切れに伴う来庁者の増加に対応するため、パートタイム会計年度任用職員(2名、12月～3月)を雇用する人件費を増額。(補助率10/10) ○報酬 会計年度任用職員 1,361千円 ○給料 今後支出見込みによる増額 800千円 ○職員手当等 ・会計年度任用職員(期末手当)128千円、(勤勉手当)18千円 ・今後の支出見込みによる減額(児童手当)△200千円 ○共済費 会計年度任用職員(共済組合負担金)129千円、(社会保険料)144千円、(雇用保険料)23千円 ○旅費 会計年度任用職員(費用弁償) 30千円 ○備品購入費 法律改正に伴い、令和8年度より在留カードとマイナンバーカードが一体化した在留カードが発行される。また、中長期在留者の転入時に、在留カード内搭載されたICチップへ住所地情報の書き込みが必要となる。これらの情報処理に必要な専用端末を購入するために増額補正を行う。				1 報酬 1,361千円 2 給料 800千円 3 職員手当等 △54千円 期末手当 128千円 勤勉手当 18千円 児童手当 △200千円 4 共済費 296千円 共済組合負担金 129千円 社会保険料 144千円 雇用保険料 23千円 8 旅費 費用弁償 30千円 17 備品購入費 564千円 マイナンバーカード在留カード等一体化情報機器購入費		
【経費概要】 マイナンバーカード在留カード等一体化情報機器購入費 情報処理用端末 2台 563,816円(税込)						
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節	説明名称	補正前の額	補正額	補助(充当)率	交付税措置率	
55-10-10-15-1	マイナンバーカード交付事務費補助金	1,292	1,828	10/10(上限有)	-	
55-15-10-10-1	外国人在留事務委託金	229	549	10/10(上限有)	-	

令和7年第7回定例会

議案説明資料

提出課：住民課

議案番号	105	令和7年度大山町一般会計補正予算(第5号)				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	20 衛生費	項	5 戸籍住民台帳費	目	3 環境衛生費	
事業番号	162	事業名	飼い犬登録事業			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	犬の飼い主 鳥取県獣医師会			総合計画における位置づけ 28 私たちの健康な暮らしを支える自然を守ろう	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	狂犬病の発生を予防し、そのまん延を防止し、撲滅することにより、公衆衛生の向上及び公共の福祉の増進を図る。 鳥取県獣医師会に動物病院での登録、注射済票の交付を委託し、飼い主の負担軽減を図る。			「大山町魅力向上の5本柱」における位置づけ	
					安心で快適なまちづくり	
					根拠法令・要綱等	
		狂犬病予防法				
補正前	今回補正額	今回補正額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
133	3					3
補正理由・事業概要				今回補正額の経費内訳		
【補正理由】 過年度(令和6年2月)に二重登録された犬の登録手数料の還付金 3,000円×1頭=3,000円				22.償還金利子及び割引料 飼い犬登録手数料還付金 3千円		
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節	説明名称	補正前の額	補正額	補助(充当)率	交付税措置率	

令和7年第7回定例会

議案説明資料

提出課：住民課

議案番号	105	令和7年度大山町一般会計補正予算(第5号)				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	20 衛生費	項	10 戸籍住民台帳費	目	2 塵芥処理費	
事業番号	168	事業名	名和クリーンセンター運営事業			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	名和クリーンセンター			総合計画における位置づけ	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	町内の可燃ごみの焼却。 適切な施設管理を行うことにより、故障や事故を防ぎ、安全で円滑な施設管理・運営を実施する。 劣化した設備を修繕し、故障を防ぎ、安定した焼却業務を行う。			28 私たちの健康な暮らしを支える自然を守ろう	
					「大山町魅力向上の5本柱」における位置づけ	
					安心で快適なまちづくり	
					根拠法令・要綱等	
		廃棄物の処理及び清掃に関する法律				
補正前	今回補正額	今回補正額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
56,905	7,572				7,572	0
補正理由・事業概要				今回補正額の経費内訳		
<p>工事請負費 7,571,300円 点検により修繕が必要な箇所の修繕工事を行う。</p> <p>修繕箇所 焼却炉耐火物修繕 ごみクレーン修繕 灰出しコンベアチェーン修繕</p>				<p>14工事請負費 名和クリーンセンター修繕工事 7,572千円</p>		
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節	説明名称	補正前の額	補正額	補助(充当)率	交付税措置率	
75-10-20-1-1	公共施設整備基金繰入金	0	7,572	—	—	